

令和5年度第6回瑞浪市地域公共交通協議会 会議録

会議の日時	令和6年3月15日（金）14時00分
会議の場所	瑞浪市役所 4階全員協議会室
出席委員	出席委員 17名 勝 康弘委員、磯部 友彦委員、渥美 宏委員、伊藤 康浩委員、 野田 なつみ氏（代理・Web）、中尾 学委員、亀山 鉄也委員、 木村 治史委員（Web）、藤田 明博氏（代理）、加藤 博康委員、 山田 和洋委員、加藤 博一委員、原田 武典委員、後藤 忠則委員、 正木 英二委員、林 恵治委員、中村 恵嗣委員（欠席者：鈴木 創造委員） 豊崎 忍、坂崎 慎一郎、小木曾 なつ
事務局	
委託業者	ランドブレイン株式会社 岐阜事務所

1. 開会

司会（事務局）

定刻となりましたので、令和5年度第6回瑞浪市地域公共交通協議会を始めます。

今回も前回と同様にWebと対面のハイブリッド開催としました。瑞浪市地域公共交通計画策定の委託業者であるランドブレイン株式会社も今回同席しておりますのでご承知おきください。よろしくお願ひいたします。

最初に本日の資料の確認です。最初に手元に追加資料として、計画案の訂正箇所抜粋、事前に配布した会議次第、出席者名簿、資料1 瑞浪市交通計画（案）に対するご意見と市の考え方、資料2 陶線・萩原線のデマンド導入スケジュールです。資料確認は以上です。過不足はございませんでしょうか。

2. 会長あいさつ

司会（事務局）

それでは次第の2に移ります。瑞浪市地域公共交通協議会会长の勝副市長よりごあいさつ申し上げます。

会長（勝委員）

本日は年度末の大変お忙しい中、第6回瑞浪市地域公共交通協議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。もう既に人事異動の内示があった方もいらっしゃると思いますが、お忙しい中ご参加いただきましてありがとうございます。また、日頃から市政に格別のご理解とご協力をいただきまして、改めてお礼を申し上げます。今年度は、瑞浪市地域公共交通計画の策定を進めており、2月末にパブリックコメントが終了しました。本日は、パブリックコメントの結果を委員の皆様にご報告し、その後、市の方で瑞浪市地域公共交通計画の決定を行います。委員の皆様には約1年という長期間にわたりご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝を申し上げます。本日はパブリックコメントの結果の報告と、地域公共交通計画の事業にある陶線・萩原線のデマンド交通の導入について、来年度より検討を始めたいと思いますので、導入のスケジュール等について報告をさせていただき、委員の皆様にご意見を伺いたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

それでは議題に入る前に、本日の会議の議長の選任を行いたいと思います。議長は瑞浪市地域公共交通協議会設置要綱の規定により会長が指名するものが議長となるとありますので、議長は副会長である磯部委員を指名させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

皆様の慎重審議をお願いいたしますて私からの挨拶とさせていただきます。よろしくお願いします。

司会（事務局）

本日は名簿 5 番、岐阜県都市建築部都市交通公園交通局公共交通課の城戸脇委員の代理として野田様、名簿の 9 番、岐阜県タクシー協会の今川委員の代理として藤田様にご出席をいただいております。

本日の会議の成立についてですが、委員 18 名中、Web 出席、代理出席を含めて 17 名のご出席がございました。設置要綱第 6 条第 2 項中に、委員の過半数の出席の規定がございますので、本会議が提出していることをご報告させていただきます。

本会議は設置要綱第 6 条第 6 項の規定により、原則として公開となっておりますのでご承知おきください。

3. 報告事項について

司会（事務局）

それでは次第の 3. 報告事項に移ります。

ここからは、先ほど勝会長から議長のご指名がありました磯部委員に議長をお願いします。磯部議長、議事の進行をよろしくお願いします。

議長（磯部委員）

それでは、ご指名を頂きましたので、議長を務めさせていただきます。よろしくお願いします。なお、本日の会議の議事録署名を瑞浪市土木課長の中村委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

最初に報告事項の 1 番目です。瑞浪市地域公共交通計画案のパブリックコメント結果について事務局より説明をお願いいたします。

報告事項（1）瑞浪市地域公共交通計画（案）パブリックコメント結果について

事務局

（報告事項（1）「瑞浪市地域公共交通計画（案）パブリックコメント結果について」資料に基づき説明。）

ここで一点、公共交通計画の記載について、表現方法の修正を報告します。本日お配りしました、計画の 57 ページをお願いします。

計画案の記載内容から、57 ページの「乗り合いタクシー」という文言表記ですと、市が実施するデマンド交通と混同する可能性がありましたので、現表現でもその横に「民間による」と書いてありますが、より表現内容を正確にするためタクシーの「相乗りサービス」に修正いたします。また、東鉄バスさんの運賃改定を反映することや、表における書き方を横書きから縦書きに変更するなど、計画内容に影響のない微修正をいたしました。

以上で、報告事項 1 瑞浪市地域公共交通計画（案）パブリックコメント結果と、事項にはございませんでしたが、計画の表現方法の修正についてご説明させていただきました。よろしくお願いいたします。

議長（磯部委員）

ありがとうございます。ただいま事務局よりパブリックコメントの説明を受けました。これについて委員の皆様からご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

渥美委員

パブリックコメントも終了して、手続きを経て計画の策定となります。今、話題のライドシェアや自動運転など、いろいろな制度や新しい仕組みができてきて社会の流れも速いところもございますので、計画を作つて終わり、ということではなく、毎年度、評価をきちっとしていただいて見直しもしていただければと思います。

議長（磯部委員）

この計画の使い方のようなところの要望でございますが、事務局いかがでしょうか。

事務局

報告事項2の来年度のスケジュールでも触れますが、計画に基づいて、翌年度以降デマンド交通の検討や自動運転の検討は随時行い、協議会でお諮りしていきます。

議長（磯部委員）

他いかがでしょうか。

山田委員

分かる範囲で結構ですが、パブリックコメントの意見を出された方とは話をされましたか。資料には、「乗り合いの需要があるとわかった」「地域の有志によるボランティアで検討していきたい」とあります。これを見ると多分、乗り合いタクシーと有償ボランティアとを混同されています。どういう順で何をしたいのか。乗り合いタクシーという需要があることがわかつたことで、一足飛びに有償運送の話になっているので、細かく聞かれてないのか、もし聞かれているのであれば、お話をいただければと思います。

議長（磯部委員）

事務局からお願ひいたします。

事務局

話はしておりません。パブリックコメントの具体的な背景については承知していませんが、陶地区のヒアリングの中で、有償運送というよりかは民間のタクシーを利用した相乗りを検討していきたいという団体がいる、との話は聞いています。

議長（磯部委員）

言葉は難しくて、専門家が使う専門用語と一般市民が思っている内容とで少しづれがあるので、それが出た表現なのかと思います。事務局としては、陶地区の方々の動きは把握しているということでいいですか。

事務局

計画を見直している中で、先ほど説明しました文言の修正にいたりました。

議長（磯部委員）

ありがとうございます。他いかがでしょうか。

会長（勝委員）

先ほど、渥美委員からの意見に対して事務局から説明がありましたが、言わされたとおり、計画で評価すべきところは評価して、時代に合わせて計画を変更する必要がある場合には変更していく方針でやっていきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

議長（磯部委員）

ありがとうございます。他いかがでしょうか。それではこの報告事項の1はこれまでとさせていただきます。続きまして報告事項2、陶線・萩原線デマンド交通導入スケジュールについて、事務局より説明をお願いいたします。

報告事項（2）「陶線・萩原線デマンド交通導入スケジュールについて

事務局

（報告事項（2）「陶線・萩原線デマンド交通導入スケジュールについて」資料に基づき説明。）

議長（磯部委員）

次年度は陶線・萩原線の走っている地域を少し形をかえてやってみようといったスケジュールです。それに関連して他の乗り物も関係してくると思います。これについて意見はありますか。

渥美委員

来年度以降で住民説明をやることなので、住民の方の意見をしっかり反映してやってもらえばと思います。1点お願いで、陶線のスケジュールに地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助申請とありますが、補助要件などいろいろありますので、隨時、相談していただければと思います。

議長（磯部委員）

ありがとうございます。事務局はよろしいですね。他いかがでしょうか。

このような1つのお試しをやっていくのですが、気付けた方がよいこと、助言することなどありましたらお願いします。よろしいですか。今後、具体的な話が出てきたら議論もあるかと思いますので、まずは準備をして、進めるということなのでよろしくお願ひします。では報告事項2はこれまでといたします。

その他

議長（磯部委員）

次にその他に移ります。事務局から何かありますか。

事務局

今回の資料を送させていただいた際に、郵送料が10円不足していた、という方がいらっしゃいました。足りていたという方もいらっしゃるようなので、不足していた方にはお支払いさせていただきますので、事務局までお申し出いただければと思います。

議長（磯部委員）

この春からいろいろ交通が変わります。JRはダイヤ改正しますし、多治見から名古屋方面は料金が値上がります。また、以前から話があるように、交通系の労働者の勤務時間の働き方改革の話もありますし、自家用車の利活用いわゆるライドシェアの話も進んできている時代となっていました。いろいろ普段からお悩みや疑問があるかと思いますが、折角の機会ですので、この場で疑問でも要望でもいいので、お困りごとがあつたら発言してもらえば、すぐには解決できないかもしれませんのが、次の手が打てるかと思います。何かありませんか。

私が気になっていることを一つあげますと、中学校再編の際にスクールバスをいれたのはいいのですが、今までのよう COMMUNI TEI BUS と別システムであると、運転手不足の話が大変なのかなと思いますが、その辺はどうしていくのかという話など、話しにくかったら別に話さなくても結構ですが、どうなっているのか気になるところです。

林委員

中学校のスクールバスについては今、平和さんの方で大変お世話になっています。北中学校については今年度、契約をさせていただいて、来年度2年間、またお世話になりますのでよろしくお願ひします。

小学生についてはコミュニティバスを使っていただいて、スクールバスもコミュニティバスも、安全に運んでいただきたいということを、こちらとしては望んでいます。事業者の方も当然、安全第一だと思いますので、まずはそこを追求していきたいと思っています。

山田委員

瑞浪南中学校、北中学校の開校当時から運行をしています。まず、生徒の数が、一般の方が想像されているよりも急激に減る、子どもが生まれていないので、元々分かっていたことですが、ここから更に減るということは、この先2年間のお話も伺っています。その先の話も少し北中学校からさせていただいているが、非常に厳しいことがあります。車の台数を減らすということも検討をしましたが、何分学区が広いため、台数を減らすと何が起こるかというと、バスに乗る時間が6時台になってしまふ子どもが発生するという現実的な問題があります。7時50分登校を考えると7時台のバスにしないといけない、と考えるとやはり6時台にバスに乗るのは非常に早いと思います。中学校1年生というのは、小学校6年生から上がったばかりですので、最初から6時台で通学するのはなかなか厳しい、というのは思っています。部活動が盛んだった時代だと、よくスクールバスの中で寝てしまう子どももいたので、実際、体力的なものもあると思っています。

台数を減らすように当社も教育委員会にお願いをしていますが、数字と分布を見ると非常に難しいというのがあります。人手不足は変わりませんので、なるべく台数を減らすように検討をさせていただいた上で、一応、今の形が教育委員会の判断された状態です。ただ一つ問題なのは、小学校のコミュニティバスと中学校のスクールバスが、場所によっては全く同じ動きをする時間帯が発生しているというのも事実です。ただ、全部が全部ではありませんので、一部だけできるからやるのか、という難しい問題もあります。コミュニティバスでここまでいけるよね、とかそういう考え方もできないことはないなど、両方の時刻表を管理している側としては思います。ただ、北中学校がそうなる場合は、コミュニティバスで小学校のときに通学していない子どももいらっしゃるので、その辺も考えると、なかなか良い解答が見つからないというのが現状です。もしよろしければ、皆様にご意見等いただければと思っているところです。

加藤(博康)委員

先ほどお話しがありましたが、2月1日に運賃改定をしました。4月1日から時刻改正と路線の見直しをします。明智線については、時間も本数も変わらずそのままです。今後何とか少しでも利用をということで、見直し等もさせていただきたいというふうに思っております。瑞浪から駄知、多治見への路線については、時分と本数の見直しをしましたので、ご報告します。

議長（磯部委員）

新しいダイヤの話がでました。他に紹介することはありますでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは無いようですから、報告事項等は以上となりますので、これにて議長を降りさせて頂きます。

委員の皆様には、慎重審議をしていただき、誠にありがとうございます。これ以降は事務局にて進行をお願いいたします。

事務局

磯部副会長、スムーズな議事進行ありがとうございました。
本日の第6回会議が令和5年度最後の会議となります。委員の皆様にはお忙しい中、今年度の協議会にてご審議のほどをいただき、誠にありがとうございました。

では事務局から次回の開催日程の調整について、お願いがございます。
令和6年度第1回会議を5月に予定しております。つきましては、外部委員の皆様には、日程調整表をお配りさせていただきましたので、4月3日水曜日までにFAXまたはお電話にてご回答いただきますようお願いをいたします。

異動等により変わる場合は、後任の方へご提出について、引き継ぎをいただきますようお願い申し上げます。

これをもちまして、令和5年度第6回地域公共交通協議会を終了させていただきます。
本日は誠にありがとうございました。

(14時30分閉会)

令和6年3月25日

議事録署名者 中村克司